

ことしろぬしじんじゃ 事代主神社

みず まつ 水かけ祭り

所在地：淡路市 仮屋



「水かけ祭り」神戸市 西橋弘氏撮影
(第1回淡路島景観フォトコンテスト 優秀賞受賞作品)



「深まる絆」神戸市 西橋弘氏撮影
(第2回淡路島景観フォトコンテスト 応募作品)



本殿

出典：一般社団法人淡路島観光協会HP

事代主神社は、漁港の守り神であり「仮屋のえべっさん」の名で、地域に長く親しまれています。毎年9月の第3土曜日に行われる「水かけ祭」は、明治初期から続く豊漁祈願の祭礼です。水かけ祭では、町内の中学生が神輿を担ぎ、沿道から水を浴びせられながら練り歩き、最後は神輿とともに海へ飛び込みます。

また、毎年1月10日に催される「十日戎」では、地域の高校生が福娘を務め参拝客に福を授ける祭として、水かけ祭と並んでにぎわいを見せます。

- 【景観の特徴】
- 自然がつくりだす景観
 - 歴史がつくりだす景観
 - ✓ 生活・文化がつくりだす景観
 - 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道東浦IC下車、県道460号線を左折して国道28号線を南下。車で約10分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図